

## 体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和元年11月14日

評価対象期間：平成31年4月1日～令和元年9月30日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか	4.0点
		・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか	4.0点
2	サービス向上	・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしうる職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか	3.8点
3	施設設備の点検・維持管理	・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか	3.6点
4	管理経費の効率化	・施設管理に係る経費の効率化が図られているか	3.6点
合 計 点			19.0点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			<b>優</b>

### 評価委員会の意見

- 前年度上半期、前年度全期に続き令和元年度上半期も黒字化を達成できたことは評価できる。
- 自主事業を含め施設運営の活性化に向け各種の工夫を重ねていることは高く評価できる。ただし、「公の施設」の管理・運営という点で制度面の限界もあると思われる。町当局との連携・協力により、そうした限界を突破する方向性を見出してほしい。
- 自主事業の一層の収益力強化が経営基盤強化の柱となるはずであり、個々の事業収益管理をしっかりやってほしい。
- 利用者のニーズに対応すべく休館日を特別開館し、利用促進に努めた点は評価できる。またイベントの内容など利用者のニーズに応えたものになっていることも評価できる。
- 令和元年度上半期は、好調な物販収入等により、黒字化を達成できたので、令和元年度下半期も続けて黒字化してもらいたい。
- 設備の保守・点検業務についてより一層の充実を図っていただきたい。